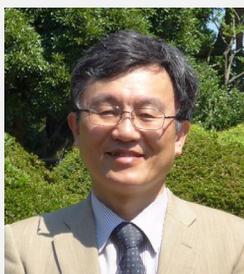


コロナ危機に直面する 私たちの ウェルビーイング

講演者



小塩 隆士

一橋大学社会科学高等研究院
EBPM研究センター長
一橋大学経済研究所教授



桑原 進

内閣府経済社会総合研究所
総括政策研究官



中澤 信吾

内閣府経済社会総合研究所
総括政策研究官
(前経済社会システム担当参事官)



亀坂 安紀子

青山学院大学
経営学部経営学科教授



松下 美帆

一橋大学
経済研究所准教授

開催日時

2023年2月9日[木]

14:00～ オンライン開催

参加費

無料

申込締切・・・2月2日(木)

申込方法

https://ebpm.hias.hit-u.ac.jp/events/policyforum_230209/



コロナ危機に直面する 私たちの ウェルビーイング

概要

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う緊急事態宣言下において外出自粛等が続いた中、仕事や学業・家庭生活、交流や社会活動、趣味や娯楽活動、健康づくりや受診行動等、人々の生活行動に関して多様な影響が指摘されています。社会科学高等研究院EBPM研究センターは、内閣府経済社会総合研究所（ESRI）と共同で、これらに関する主要な影響・行動変容の実態、意識の変化をとらえる調査研究を実施してきました。今回の政策フォーラムでは、この共同研究で得られた大規模社会調査に基づくパネル分析を中心としたユニークな研究成果を紹介するとともに、パネル・ディスカッションで政策対応の在り方を議論していきます。

プログラム

14:00-14:05	開会挨拶	大月 康弘	一橋大学社会科学高等研究院長/一橋大学副学長
14:05-14:10	挨拶・趣旨説明	増島 稔	内閣府経済社会総合研究所長
14:10-14:50	基調講演	小塩 隆士 桑原 進	一橋大学社会科学高等研究院・経済研究所教授 内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官
14:50-15:00	休憩		
15:00-16:30	パネルディスカッション <パネリスト>	亀坂 安紀子	青山学院大学教授
		松下 美帆	一橋大学経済研究所准教授
		中澤 信吾	内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官（前経済社会システム担当参事官）
		<コーディネーター>	
		小塩 隆士	一橋大学社会科学高等研究院・経済研究所教授

一橋大学社会科学高等研究院 EBPM研究センターについて

一橋大学社会科学高等研究院EBPM研究センターは、社会的ニーズが急速に高まっている証拠に基づく政策立案（EBPM；エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング）に資する全学的研究教育体制を構築するべく2019年12月に設置されました。本研究センターの目的は、EBPMに関する研究・教育を推進するとともに、学内外においてEBPMに関する研究又は教育を行う研究者及び教育研究組織相互の連携を促進することにあります。特に、EBPMに関して政策当局と密接に連携し、現実的な政策評価・立案を行う体制を整備している点に本研究センターの特徴があります。

本フォーラムは、ESRIとの研究連携の成果をご紹介します。